

# 情報公開文書フォーマット



公開する項目	ガイダンスより補足	公開内容
① 試料・情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	研究に関する概要(名称・目的・研究期間等)を含む。また研究対象者の範囲が第三者から見て明確に分かるように配慮すること。共同研究機関に提供する場合等はどのような方法で提供を行うのか(記録媒体、郵送等)がわかるよう、その方法を含むこと。	<b>研究計画名:</b> 動画・画像解析を用いた血管穿刺支援システムの研究 <b>目的:</b> 血管穿刺関連の動画・画像と穿刺技術との関連性を評価する <b>研究期間:</b> 研究計画承認日～2026年3月31日 <b>入手方法および提供方法:</b> 模擬血管への穿刺を行う際に撮像を行い得られた動画・画像を解析する。穿刺技術の情報は動画、アンケートにより取得する。
② 利用し、又は提供する試料・情報の項目	利用又は提供する試料・情報の一般的な名称(例えば血液、検査データ、診療記録等)を指しており、どのような試料・情報を用いるかが研究対象者等にわかるよう、必要な範囲でその内容を含むこと。	<b>入手する試料・情報等:</b> 動画・画像(模擬血管モデルに穿刺する際の動作撮影)、穿刺者属性(アンケート)
③ 利用又は提供を開始する予定日		研究計画承認日以降
④ 利用する者の範囲	研究を実施するすべての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名を指す。	<b>研究機関・研究責任者:</b> ・研究機関: 一般社団法人 日本臨床腎臓病看護学会 ・研究責任者: 徳田 勝哉 ・研究機関: シスメックス株式会社 ・研究責任者: 村上 耕平
⑤ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者の氏名を指す。または多施設で共同研究を行う場合にあっては、全ての研究機関を代表する1つの研究機関の名称又はその機関に所属する研究責任者を指す。	
⑥ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること。		<b>情報利用・提供停止:</b> 同意を撤回された場合、あなたの情報は、日本臨床腎臓病看護学会、シスメックスにて速やかに廃棄します。ただし、すでに提供されて個人情報削除した状態の情報については、誰の情報かを判別できないため、廃棄ならびに利用停止はできません。 <b>同意撤回を受け付ける方法:</b> 同意撤回書にその旨、ご記入の上、日本臨床腎臓病看護学会に申し出てください。同意撤回書は同意された際にお渡ししています。もし、様式を紛失された場合、日本臨床腎臓病看護学会に申し出ただければ再度ご準備します。
⑦ ⑥の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法		

# 情報公開文書フォーマット



公開する項目	ガイダンスより補足	公開内容
① 試料・情報の利用目的及び利用方法 (他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	研究に関する概要(名称・目的・研究期間等)を含む。また研究対象者の範囲が第三者から見て明確に分かるように配慮すること。共同研究機関に提供する場合等はどのような方法で提供を行うのか(記録媒体、郵送等)がわかるよう、その方法を含むこと。	<p><b>研究計画名:</b> OncoGuide NCCオンコパネルシステムの改良・実装</p> <p><b>目的:</b> 保険診療下で実施された検査から得られたゲノムデータを本システムに活用し、システムの改良および新たな遺伝子パネル検査系の構築を目指す。さらに、得られた研究成果をもとに、本邦のがんゲノム医療に適した本システムの改良および追加機能の臨床実装の可能性について検討する。</p> <p><b>研究期間:</b> 研究計画承認日～2027年3月31日</p> <p><b>研究成果の利用方法:</b> 本研究の成果は、NOPシステムの改善を通じて、主にNOPシステムの利用者(医療機関・医療従事者・患者等)への臨床還元を目的として活用する。研究成果は、論文や学会発表、販促資料等を通じて利用者に広く周知する。また、臨床還元を具現化する手段として、NOPシステムへの適用に加え、知的財産化による技術の保護・確保、および薬事承認事項の一部変更申請に必要な根拠データとしても活用する。その際、開示・利用する具体的なデータは検査精度に関する統計的な数値や領域情報のみであり、個人が特定されるデータは開示されない。</p>
② 利用し、又は提供する試料・情報の項目	利用又は提供する試料・情報の一般的な名称(例えば血液、検査データ、診療記録等)を指しており、どのような試料・情報を用いるかが研究対象者等に分かるよう、必要な範囲でその内容を含むこと。	<p><b>入手する試料・情報等:</b> 本システムの保険検査を受診した患者において、検査の過程で得られるゲノムデータ</p>
③ 利用又は提供を開始する予定日		2025年12月1日
④ 利用する者の範囲	研究を実施するすべての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名を指す。	<p><b>利用するものの範囲:</b> - シスメックス株式会社 診断薬エンジニアリング本部またはシステムエンジニアリング本部に所属し、研究を実施する研究員</p>
⑤ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	研究責任者の氏名を指す。または多施設で共同研究を行う場合にあっては、全ての研究機関を代表する1つの研究機関の名称又はその機関に所属する研究責任者を指す。	<p><b>研究機関・研究責任者:</b> - 研究機関: シスメックス株式会社 - 研究責任者: 和泉澤 裕司</p>
⑥ 研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止すること。		<p><b>情報利用・提供停止:</b> 同意を撤回された場合、あなたの情報は検査施設からシスメックスへの提供を停止します。ただし、すでに提供された情報については、個人情報情報が削除されており、誰の情報かを判別できないため、廃棄ならびに利用停止はできません。</p>
⑦ ⑥の研究対象者又はその代理人の求めを受け付ける方法		<p><b>同意撤回を受け付ける方法:</b> 同意撤回書にその旨、ご記入の上、同意書を提出したご施設に申し出てください。もし、様式を紛失された場合、同意書を提出したご施設に申し出ただければ再度ご準備いたします。</p>